

# 平成20年度 東海工学教育協会地区大会

今回の地区大会では、「大学間連携・地域連携・企業連携による工学教育」をテーマに、講演会を行います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

1. 日時 平成20年10月17日(金) 13:45~18:45 (受付13:15~)
2. 場所 岐阜大学 医学系研究科・医学部 本館1階 大会議室  
住所：岐阜市柳戸1番1  
会場&交通手段については岐阜大学 HP を参照願います  
会場：<http://www.gifu-u.ac.jp/list.rbz?nd=133&ik=1>  
交通手段：<http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=393>
3. 主催 東海工学教育協会
4. 後援 東海ものづくり創生協議会、(財)ソフトピアジャパン
5. 参加費 講演会：無料 懇親会：2,000円(当日受付にて徴収)
6. 申込方法 申込書を FAX または E メールにてお申し込みください(締切10月3日)。  
申込先：〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学 工学部 庶務係内  
東海工学教育協会 地区大会実行委員会 事務担当 澤田  
TEL:058-293-2365, FAX:058-293-2376, E-mail:gjen00004@jim.gifu-u.ac.jp

## 7. プログラム

- 13:15 受付
- 13:45 開会 司会 岐阜大学 教授 川崎 晴久  
開会の辞 地区大会実行委員長 岐阜大学工学部長 若井 和憲  
会長挨拶 東海工学教育協会会長 中部電力株式会社  
取締役 専務執行役員 技術開発本部長 田中 孝明  
担当校挨拶 岐阜大学学長 森 秀樹
- 14:00 講演Ⅰ「企業連携によるモデルベース開発エンジニア育成プログラム」  
トヨタ自動車(株)第2パワートレイン先行開発部主幹 片山 哲治
- 14:45 講演Ⅱ「CIET 高度組込みソフトウェア開発技術者養成講座  
ー全体を見通す「力」が「安全」を生むー」  
(株)名古屋ソフトウェアセンター 代表取締役専務 高嶋 雅樹
- 15:30 休憩
- 15:45 講演Ⅲ「学会連携による計測制御教育」  
豊橋技術科学大学 教授 寺嶋 一彦
- 16:30 講演Ⅳ「創薬をキーワードとする地域大学間連携」  
岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科長 北出 幸夫
- 17:15 閉会
- 17:30 懇親会(会場 岐阜大学医学部附属病院2階「レストランファイン」)
- 18:45 終了

## 平成20年度 東海工学教育協会地区大会 講演概要

### 講演Ⅰ「企業連携によるモデルベース開発エンジニア育成プログラム」

講師 トヨタ自動車(株) 第2パワートレイン先行開発部主幹 片山 哲治

概要 自動車会社とサプライヤが協力してモデルベース開発(以下MBD)プロセスの早期実現を目標に、JMAAB (Japan Automotive Advisory Board) 活動を行っている。JMAAB の実質的な活動はワーキンググループ (以下WG) で行われ、各社がやりたいテーマを提案し、やりたいテーマのWGに参加できる。その中で、自動車用制御開発エンジニア育成を目的に「MBD エンジニア育成WG」活動を行い、「MBD技術者の人材育成フレームワーク」を策定したプロセスを紹介する。

### 講演Ⅱ「CIET 高度組込みソフトウェア開発技術者養成講座 ー全体を見通す「力」が「安全」を生むー」

講師 (株)名古屋ソフトウェアセンター 代表取締役専務 高嶋 雅樹

概要 中部地域では「産業・輸送機器等のものづくり」を基盤とした組込みソフトウェア開発が重要な位置を占めています。その開発においては「安全・安心・性能・品質」等での現場のエンジニアの視点と「スコープ・リスク・納期・コスト・人材育成」等での現場のマネージャの視点の2つが厳しく要求されます。高度な「マネジメント力のあるエンジニアの育成」を目指し、産学連携にて平成19年度で「実践的教育プログラム」を開発し平成20年度は「現場実習も取り入れた実証研修」を行い、今後CIET (養成講座) として全国で開講の計画です。

### 講演Ⅲ「学会連携による計測制御教育」

講師 豊橋技術科学大学 教授 寺嶋 一彦

概要 計測自動制御学会(SICE)では、計測制御エンジニアの技術認定制度を設けている。これには、大学生も含め技術レベルに応じて3段階の技術認定を用意し、筆記試験、面接試験がある。各々の受験資格は、大学レベルから実務経験年数に応じて決められている。技術力の向上および計測制御に携わるエンジニアの企業における地位の向上を図ることを目的としている。また、この資格獲得後の技術力維持のために、学会講習会参加、学会発表など CPD(Continuous Professional Development)制度を設けて自己研鑽をはかることを奨励している。SICEのCPDへの取り組みは活発で、システム開発が進んでいる。計測制御エンジニア制度とCPD制度を中心に、学会連携による計測制御教育を紹介する。

### 講演Ⅳ「創薬をキーワードとする地域大学間連携」

講師 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科長 北出 幸夫

概要 平成17年度に先端創薬研究センターを設置し、その中の事業が経済産業省の地域新生コンソーシアム研究開発事業に採択され、地域の活性化に貢献しています。その後、「創薬」と広義の「医療情報」をキーワードとする「大学院連合創薬医療情報研究科」を平成19年度に設置しました。文部科学省は、本連合大学院の設置を契機に、今年度より「戦略的大学連携支援事業」を発足させ、国公私立大学間の連携事業を支援することになりました。このように「創薬」をキーワードとする地域大学間連携には、外部資金など多くの支援が得られています。

岐阜大学工学部庶務係 澤田 宛

(FAX : 058-293-2376、 E-mail : gjen00004@jim.gifu-u.ac.jp)

### 平成20年度 東海工学教育協会地区大会 参加申込書

勤務先	連絡先 TEL :                      FAX :	参加に○を して下さい		車での 来学希 望有無 (注)
		講演会	懇親会	
参加者氏名	所属部署・役職			

(注) 車で入構される場合は参加者に入構方法を個別に連絡するため、申込時にお申し出ください。